

第73番札所 出釈迦寺【しゅっしゃじ】

我拝師山求聞持院と号し、真言宗御室派。本尊は弘法大師作の釈迦如来で、虚空蔵菩薩も安置されています。お大師さまが釈迦如来を自ら刻み寺を建立して“出釈迦寺”と名づけ、山の名を我拝師山と改めたと伝えられ、三百年ほど前までは、山上が札所になっていましたが、今は麓に下ろされお詣りしやすくなっています。境内には学問成就や物忘れの多い方に御利益があるという求聞持大師像があります。
TEL／0877-63-0073

1

出釈迦寺の山門

2

出釈迦寺の山門

3

出釈迦寺の山門

4

出釈迦寺の山門

5

出釈迦寺の山門

6

出釈迦寺の山門

7

出釈迦寺の山門

8

出釈迦寺の山門

9

出釈迦寺の山門

10

出釈迦寺の山門

11

出釈迦寺の山門

12

出釈迦寺の山門

13

出釈迦寺の山門

14

出釈迦寺の山門

15

出釈迦寺の山門

16

出釈迦寺の山門

17

出釈迦寺の山門

18

出釈迦寺の山門

19

出釈迦寺の山門

20

出釈迦寺の山門

21

出釈迦寺の山門

22

出釈迦寺の山門

23

出釈迦寺の山門

24

出釈迦寺の山門

25

出釈迦寺の山門

26

出釈迦寺の山門

27

出釈迦寺の山門

28

出釈迦寺の山門

29

出釈迦寺の山門

30

出釈迦寺の山門

31

出釈迦寺の山門

32

出釈迦寺の山門

33

出釈迦寺の山門

34

出釈迦寺の山門

35

出釈迦寺の山門

36

出釈迦寺の山門

37

出釈迦寺の山門

38

出釈迦寺の山門

39

出釈迦寺の山門

40

出釈迦寺の山門

41

出釈迦寺の山門

42

出釈迦寺の山門

43

出釈迦寺の山門

44

出釈迦寺の山門

45

出釈迦寺の山門

46

出釈迦寺の山門

47

出釈迦寺の山門

48

出釈迦寺の山門

49

出釈迦寺の山門

50

出釈迦寺の山門

51

出釈迦寺の山門

52

出釈迦寺の山門

53

出釈迦寺の山門

54

出釈迦寺の山門

55

出釈迦寺の山門

56

出釈迦寺の山門

57

出釈迦寺の山門

58

出釈迦寺の山門

59

出釈迦寺の山門

60

出釈迦寺の山門

61

出釈迦寺の山門

62

出釈迦寺の山門

63

出釈迦寺の山門

64

出釈迦寺の山門

65

出釈迦寺の山門

66

出釈迦寺の山門

67

出釈迦寺の山門

68

出釈迦寺の山門

69

出釈迦寺の山門

70

出釈迦寺の山門

71

出釈迦寺の山門

72

出釈迦寺の山門

73

出釈迦寺の山門

74

出釈迦寺の山門

75

出釈迦寺の山門

76

出釈迦寺の山門

77

出釈迦寺の山門

78

出釈迦寺の山門

79

出釈迦寺の山門

80

出釈迦寺の山門

81

出釈迦寺の山門

82

出釈迦寺の山門

83

出釈迦寺の山門

84

出釈迦寺の山門

85

出釈迦寺の山門

86

出釈迦寺の山門

87

出釈迦寺の山門

88

出釈迦寺の山門

89

出釈迦寺の山門

90

出釈迦寺の山門

91

出釈迦寺の山門

92

出釈迦寺の山門

93

出釈迦寺の山門

94

出釈迦寺の山門

95

出釈迦寺の山門

96

出釈迦寺の山門

97

出釈迦寺の山門

98

出釈迦寺の山門

99

出釈迦寺の山門

100

出釈迦寺の山門

第74番札所 甲山寺【こうやまじ】

医王山多宝院甲山寺は、善通寺の末寺で本尊は薬師如来。弘法大師が満濃池を修築した功績で朝廷より賜った報償金によって寺を建て、自ら本尊を祀ったと伝えられています。本堂左手の石段を登ると大師堂、その上には寺の縁起となった毘沙門天を祀る岩窟があります。四国霊場第74番にあたるので、事故・病氣は74(ナシ)の甲山寺です。
TEL／0877-63-0074

1

甲山寺の本堂

2

甲山寺の本堂

3

甲山寺の本堂

4

甲山寺の本堂

5

甲山寺の本堂

6

甲山寺の本堂

7

甲山寺の本堂

8

甲山寺の本堂

9

甲山寺の本堂

10

甲山寺の本堂

11

甲山寺の本堂

12

甲山寺の本堂

13

甲山寺の本堂

14

甲山寺の本堂

15

甲山寺の本堂

16

甲山寺の本堂

17

甲山寺の本堂

18

甲山寺の本堂

19

甲山寺の本堂

20

甲山寺の本堂

21

甲山寺の本堂

22

甲山寺の本堂

23

甲山寺の本堂

24

甲山寺の本堂

25

甲山寺の本堂

26

甲山寺の本堂

27

甲山寺の本堂

28

甲山寺の本堂

29

甲山寺の本堂

30

甲山寺の本堂

31

甲山寺の本堂

32

甲山寺の本堂

33

甲山寺の本堂

34

甲山寺の本堂

35

甲山寺の本堂

36

甲山寺の本堂

37

甲山寺の本堂

38

甲山寺の本堂

39

甲山寺の本堂

40

甲山寺の本堂

41

甲山寺の本堂

42

甲山寺の本堂

43

甲山寺の本堂

44

甲山寺の本堂

45

甲山寺の本堂

46

甲山寺の本堂

47

甲山寺の本堂

48

甲山寺の本堂

49

甲山寺の本堂

50

甲山寺の本堂

51

甲山寺の本堂

52

甲山寺の本堂

53

甲山寺の本堂

54

甲山寺の本堂

55

甲山寺の本堂

56

甲山寺の本堂

57

甲山寺の本堂

58

甲山寺の本堂

59

甲山寺の本堂

60

甲山寺の本堂

61

甲山寺の本堂

62

甲山寺の本堂

63

甲山寺の本堂

64

甲山寺の本堂

65

甲山寺の本堂

66

甲山寺の本堂

67

甲山寺の本堂

68

甲山寺の本堂

69

甲山寺の本堂

70

甲山寺の本堂

71

甲山寺の本堂

72

甲山寺の本堂

73

甲山寺の本堂

74

甲山寺の本堂

75

甲山寺の本堂

76

甲山寺の本堂

77

甲山寺の本堂

78

甲山寺の本堂

79

甲山寺の本堂

80

甲山寺の本堂

81

甲山寺の本堂

82

甲山寺の本堂

83

甲山寺の本堂

84

甲山寺の本堂

85

甲山寺の本堂

86

甲山寺の本堂

87

甲山寺の本堂

88

甲山寺の本堂

89

甲山寺の本堂

90

甲山寺の本堂

91

甲山寺の本堂

92

甲山寺の本堂

93

甲山寺の本堂

94

甲山寺の本堂

95

甲山寺の本堂

96

甲山寺の本堂

97

甲山寺の本堂

98

甲山寺の本堂

99

甲山寺の本堂

100

甲山寺の本堂

第76番札所 金倉寺【こんそうじ】

鶏足山宝幢院金倉寺は、天台宗寺門派の閑院寺の末寺で、本尊は智証大師作の薬師如来、脇に日光・月光両菩薩を安置しています。また寺宝としては、鎌倉時代の作で国の重要文化財「絹本着色智証大師像」と室町時代の作とされる市指定文化財の絹本着色両界曼荼羅があります。空海の姪の子にあたる円珍(智証大師)が原田の里にあった道善寺を金倉郷の円珍誕生地の地に移転拡大し、延長6年(928)に金倉寺と名を改めたと伝えられています。明治時代には、善通寺第十一師団初代師団長の乃木希典が宿舎として住み、狩野派の絵師が描いた襖絵も見事な客殿には、文具や軍帽などの遺品が大切に保存されています。
TEL／0877-62-0845

1

金倉寺の本堂

2

金倉寺の本堂

3

金倉寺の本堂

4

金倉寺の本堂

5

金倉寺の本堂

6

金倉寺の本堂

7

金倉寺の本堂

8

金倉寺の本堂

9

金倉寺の本堂

10

金倉寺の本堂

11

金倉寺の本堂

12

金倉寺の本堂

13

金倉寺の本堂

14

金倉寺の本堂

15

金倉寺の本堂

16

金倉寺の本堂

17

金倉寺の本堂

18

金倉寺の本堂

19

金倉寺の本堂

20

金倉寺の本堂

21

金倉寺の本堂

22

金倉寺の本堂

23

金倉寺の本堂

24

金倉寺の本堂

25

金倉寺の本堂

26

金倉寺の本堂

27

金倉寺の本堂

28

金倉寺の本堂

29

金倉寺の本堂

30

金倉寺の本堂

31

金倉寺の本堂

32

金倉寺の本堂

33

金倉寺の本堂

34

金倉寺の本堂

35

金倉寺の本堂

36

金倉寺の本堂

37

金倉寺の本堂

38

金倉寺の本堂

39

金倉寺の本堂

40

金倉寺の本堂

41

金倉寺の本堂

42

金倉寺の本堂

43

金倉寺の本堂

44

金倉寺の本堂

45

金倉寺の本堂

46

金倉寺の本堂

47

金倉寺の本堂

48

金倉寺の本堂

49

金倉寺の本堂

50

金倉寺の本堂

51

金倉寺の本堂

52

金倉寺の本堂

53

金倉寺の本堂

54

金倉寺の本堂

55

金倉寺の本堂

56

金倉寺の本堂

57

金倉寺の本堂

58

金倉寺の本堂

59

金倉寺の本堂

60

金倉寺の本堂

61

金倉寺の本堂

62

金倉寺の本堂

63

金倉寺の本堂

64

金倉寺の本堂

65

金倉寺の本堂

66

金倉寺の本堂

67

金倉寺の本堂

68

金倉寺の本堂

69

金倉寺の本堂

70

金倉寺の本堂

71

金倉寺の本堂

72

金倉寺の本堂

73

金倉寺の本堂

74

金倉寺の本堂

75

金倉寺の本堂

76

金倉寺の本堂

77

金倉寺の本堂

78

金倉寺の本堂

79

金倉寺の本堂

80

金倉寺の本堂

81

金倉寺の本堂

82

金倉寺の本堂

83

金倉寺の本堂

84

金倉寺の本堂

85

金倉寺の本堂

86

金倉寺の本堂

87

金倉寺の本堂

88

金倉寺の本堂

89

金倉寺の本堂

90

金倉寺の本堂

91

金倉寺の本堂

92

金倉寺の本堂

93

金倉寺の本堂

94

金倉寺の本堂

95

金倉寺の本堂

96

金倉寺の本堂

97

金倉寺の本堂

98

金倉寺の本堂

99

金倉寺の本堂

100

金倉寺の本堂

善通寺市 行事・イベント

万燈みたまつり
奉納された3,500の提灯が並び、日本の太鼓フェスティバルや神楽の奉納などがあります。

善通寺まつり
総おどりなど、市を上げて盛大に開催される。

善通寺空海まつり
空海の父、佐伯善通閣の命日に行なわれる総本山善通寺の祭り。

●1月1日
総本山善通寺初詣【総本山善通寺】

●1月11日～7日
四国88ヶ所お砂踏み【総本山善通寺】

●2月下旬 土・日
善通寺大会陽【総本山善通寺】

●春のお彼岸の一週間
四国88ヶ所お砂踏み【総本山善通寺】

●4月第3土・日
正御影供修行(善通寺春市)【総本山善通寺】

●4月下旬～5月上旬
植木市【総本山善通寺】

●4月29日
こんぴら健脚大会【善通寺市役所～大麻山～琴平・高灯籠】

●4月29日
古墳の日【野田院古墳・玉墓山古墳・宮が尾古墳】

●5月5日
讃岐宮春季例大祭【讃岐宮】

●5月第2土・日
金倉寺春市【金倉寺】

●6月14・15日
弘法大師御誕生会【総本山善通寺】

●7月下旬 土・日
善通寺まつり【善通寺一円】

●8月11～15日
万燈みたまつり【讃岐宮香川県護国神社】

●9月上旬
円珍、乃木まつり【金倉寺】

●中秋の名月、満月に近い土曜日の夜
お月見ウォーク&灯あかり【善通寺市役所～鉢伏ふれあい公園】

●秋のお彼岸の一週間
四国88ヶ所お砂踏み【総本山善通寺】

●10月9・10日
北向八幡宮・吉田八幡宮(秋まつり)【北向八幡宮・吉田八幡宮】

●10月下旬～11月上旬
菊花展【総本山善通寺】

●10月下旬
四学祭【四国学院大学】

●10月下旬～11月中旬
善通寺市民文化祭【善通寺市総合会館・市民会館他】

●11月3日
善通寺空海まつり【総本山善通寺】

●11月23日
新嘗祭・献茶祭【讃岐宮】

●12月上旬
メサイア演奏会【四国学院大学】

善通寺宿泊どころ			
善通寺グランドホテル TEL0877-63-2111 (上吉田町八丁目)	山本屋本館 TEL0877-62-2588 (善通寺町六丁目)		
善通ステーションホテル TEL0877-62-6222 (上吉田町二丁目)	魚勘旅館 TEL0877-62-0585 (善通寺町二丁目)		
チサンイン丸亀・善通寺 TEL0877-21-3711 (丸亀市原田町)	門先屋旅館 TEL0877-62-2337 (吉原町)		

交通アクセス

福山西IC 倉敷IC 岡山 明石海峡大橋 神戸 大坂

尾道IC 瀬戸大橋 高松 高松中央IC 徳島IC 徳島空港 徳島IC 徳島空港 徳島IC 徳島空港

しまなみ海道 今治南IC 善通寺市 JR善通寺駅 至松山 至高知

空から

東 京 → 高松空港 約70分

福 岡 → 高松空港 約55分

※高松空港から車で約40分

車で

岡 山 → 善通寺IC 約1時間

徳 島 → 善通寺IC 約2時間

※琴平から車で約10分

JRで

岡 山(瀬戸大橋線) → 善通寺駅 約50分(特急)

※予備線は多度津駅で乗換(分岐点)、土讃線で普通列車で2つ目の善通寺駅下車。

善通寺市・善通寺市観光協会

〒765-8503 香川県善通寺市文京町二丁目1番1号 TEL. 0877-63-6315 FAX. 0877-63-6353

URL. <http://www.city.zentsuji.kagawa.jp/> E-mail. info@city.zentsuji.kagawa.jp

へんろ道を行く

市街地を行く

山辺を行く

野辺を行く

善通寺

ガ親善
イ通
ド光寺

緑豊かな山々を背に、数々の古墳をはじめとする伝統的な文化遺産。
また不世出の高僧弘法大師を輩出した歴史の街です。

ぜんつうじし
四国・香川県[善通寺市]

へんろ道を行く

四国霊場72番札所「曼荼羅寺」から、73番「出釈迦寺」、74番「甲山寺」、弘法大師誕生地の75番「総本山善通寺」、智証大師ゆかりの76番「金倉寺」へと続くへんろ道は、史跡も多く手ごろな歩きへんろのルートとして人気があります。

1

曼荼羅寺

2

曼荼羅寺

3

曼荼羅寺

4

曼荼羅寺

5

曼荼羅寺

6

曼荼羅寺

7

曼荼羅寺

8

曼荼羅寺

9

曼荼羅寺

10

曼荼羅寺

11

曼荼羅寺

12

曼荼羅寺

13

曼荼羅寺

14

曼荼羅寺

15

曼荼羅寺

16

曼荼羅寺

17

曼荼羅寺

18

曼荼羅寺

19

曼荼羅寺

20

曼荼羅寺

21

曼荼羅寺

22

曼荼羅寺

23

曼荼羅寺

24

曼荼羅寺

25

曼荼羅寺

26

曼荼羅寺

27

曼荼羅寺

28

曼荼羅寺

29

曼荼羅寺

30

曼荼羅寺

31

曼荼羅寺

32

曼荼羅寺

33

曼荼羅寺

34

曼荼羅寺

35

曼荼羅寺

36

曼荼羅寺

37

曼荼羅寺

38

曼荼羅寺

39

曼荼羅寺

40

曼荼羅寺

41

曼荼羅寺

42

曼荼羅寺

43

曼荼羅寺

44

曼荼羅寺

45

曼荼羅寺

46

曼荼羅寺

47

曼荼羅寺

48

曼荼羅寺

49

曼荼羅寺

50

曼荼羅寺

51

曼荼羅寺

52

曼荼羅寺

53

曼荼羅寺

54

曼荼羅寺

55

曼荼羅寺

56

曼荼羅寺

57

曼荼羅寺

58

曼荼羅寺

59

曼荼羅寺

60

曼荼羅寺

61

曼荼羅寺

62

曼荼羅寺

63

曼荼羅寺

64

曼荼羅寺

65

曼荼羅寺

66

曼荼羅寺

67

曼荼羅寺

68

曼荼羅寺

69

曼荼羅寺

70

曼荼羅寺

71

曼荼羅寺

72

曼荼羅寺

73

曼荼羅寺

74

曼荼羅寺

75

曼荼羅寺

76

曼荼羅寺

77

曼荼羅寺

78

曼荼羅寺

79

曼荼羅寺

80

曼荼羅寺

81

曼荼羅寺

82

曼荼羅寺

83

曼荼羅寺

84

曼荼羅寺

85

曼荼羅寺

86

曼荼羅寺

87

曼荼羅寺

88

曼荼羅寺

89

曼荼羅寺

90

曼荼羅寺

91

曼荼羅寺

92

曼荼羅寺

93

曼荼羅寺

94

曼荼羅寺

95

曼荼羅寺

96

曼荼羅寺

97

曼荼羅寺

98

曼荼羅寺

99

曼荼羅寺

100

曼荼羅寺

第75番札所 総本山善通寺【そうほんぜんぜんつうじ】

弘法大師空海の誕生地と言われる善通寺は、屏風浦五岳山善通寺誕生院といい真言宗善通寺派の総本山。寺の創建は大同2年(807)、唐から帰朝した空海が長安(現在の西安市)の青龍寺を手本に弘仁4年(813)までの6年の歳月をかけて建立し、父の名に因み善通寺と名づけたと伝えられ、高野山の金剛峰寺や京都の東寺よりも早くに建てられた真言宗最初の根本道場とされています。境内は広大で、東院は伽藍、西院は誕生院と呼ばれる二院に分かれ、東院には金堂を中心に常行堂、五重塔、五社明神、三帝御廟などが建っており、西院には御影堂、聖霊殿、地藏堂、護摩堂、表書院、本坊などが建ち並んでいます。
TEL／0877-62-0111

1

総本山善通寺

2

総本山善通寺

3

総本山善通寺

4

総本山善通寺

5

総本山善通寺

6

総本山善通寺

7

総本山善通寺

8

総本山善通寺

9

総本山善通寺

10

総本山善通寺

11

総本山善通寺

12

総本山善通寺

13

総本山善通寺

14

総本山善通寺

15

総本山善通寺

<

市街地を行く

JR普通駅を出発点に、片原町通りや大通り、本郷通りなどを巡れば、市役所の敷地内にある「旧偕行社」をはじめ、明治・大正の浪漫あふれる建物が点在しています。また、風情ある路地があちこちにあり、散策も楽しい市街地巡りです。



旧善通寺偕行社

【きゅうぜんつうじかいこうしゃ】

旧陸軍第11師団“偕行社”として明治36年(1903)に落成したこの建物は、基礎に赤レンガを積み木造瓦葺き寄せ棟造り、正面玄関には花崗岩の石柱、天井は高くヨーロッパ風のデザイン、優美な明治建築の雰囲気を今も伝えています。

TEL/0877-63-6362

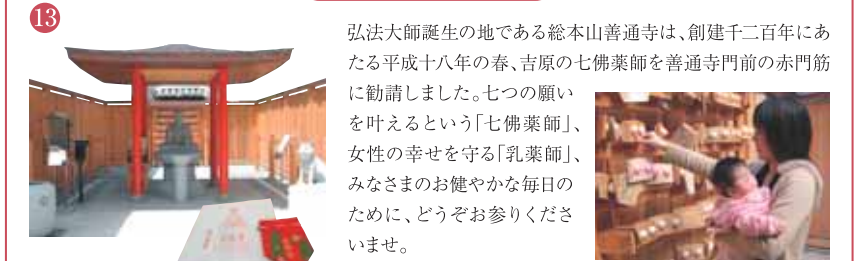
兵器庫跡

【いきこあと】

善通寺の町並みに明治の雰囲気をそえる赤レンガの建物。この建物は旧陸軍第十一師団兵器庫跡で、明治38年(1905)～40年代にかけて建てられたもの。それぞれ建てられた年代によってデザインが微妙に異なり、南、北、東の順番で各レンガ棟は建てられています。銀杏の街路樹に柳や桜の並木もあり、季節には赤レンガの壁を彩ってさらに見事な町並みになります。通りをはさんで、地下水を利用した水辺の歩道が続いています。



赤門七佛薬師



弘法大師誕生の地である総本山善通寺は、創建千二百年にあたる平成十八年の春、吉原の七佛薬師を善通寺門前の赤門筋に勧請しました。七つの願いを叶えるという「七佛薬師」、女性の幸せを守る「乳業師」、みなさまのお健やかな毎日のために、どうぞお参りくださいませ。



讃岐宮 香川県護国神社

【さぬきくわがのくにこくじんしゃ】

讃岐宮香川県護国神社は約1万200坪の広大な敷地を有し、約4600本の木々が植えられた緑の森に囲まれています。ここは明治維新以来、国のために尊い命を捧げた香川県出身の英霊が祭られていて、境内には日本一社交神社や先賢堂、警察消防招魂社、遺品を展示した資料館などがあります。また讃岐宮の北に隣接して、乃木希典と静子夫妻を祭神として祀った乃木神社が並んでいます。

讃岐宮香川県護国神社

TEL/0877-62-0048(境内自由)



乃木館

【のぎかん】

カイズカ並木の奥に見える混成団本部は、旧陸軍第十一師団の司令部であった建物。明治31年(1898)に竣工した名建築で、今なお破綻にみちた美しい姿を見せています。この2階に乃木將軍の部屋である「乃木記念室」があります。無料ですが、電話予約が必要で平日のみ見学可能です。

駐屯地広報班

TEL/0877-62-2311(内線252)



ぜんつうじ観光ガイドマップ



へんろ道サイクリングコース

大地蔵→(約0.5km)→七仏薬師→(約2km)→曼荼羅寺→(約0.4km)→出釈迦寺→(約2.4km)→禪定・捨身ヶ嶽→(約3.4km)→甲山寺→(約0.9km)→仙遊寺→(約0.2km)→犬塚→(約1km)→総本山善通寺→(約3.3km)→金倉寺→(約2km)

市街地散策コース

JR普通駅→(約3分)→偕行社→(約1分)→市立美術館→(約8分)→讃岐宮→(約7分)→乃木館→(約2分)→兵器庫跡→(約5分)→総本山善通寺→(赤門筋商店街・本郷通り)経由・約15分)→JR普通駅 徒歩にての時間

古墳めぐりドライブコース

市立郷土館→(4.2km)→青龍古墳→(1.3km)→梶賀塚古墳→(4.2km)→王墓山古墳→(0.9km)→宮が尾古墳→(4.4km)→野田院古墳

市民バス「空海号」



市内を循環するバス。時刻表・路線図は市のHPから閲覧できます。乗車料金/無料 運行時間/7時～18時 運休日/原則として1月1日～3日 TEL/0877-63-6331(市高齢者課)

姉妹都市

和歌山県高野町(歴史友好都市) 空海が諸堂を建立し真言宗の根本道場とした「高野山金剛峯寺」を推す、わが国有数の山岳仏都。

長崎県平戸市 古代より大陸との玄関口として開けた地。遣唐使、遣唐使の寄港地としても知られ、空海もこの地を訪れている。

アメリカ合衆国エルドラード市 石油採掘で大きく発展してきたエルドラードは、アーカンソー州南部最大の町。歴史の町並みを再現しています。

産直ガイド



善通寺産直ふれあい市

旬の野菜や花々、手づくりの加工食品も人気。 定休日/毎週水曜日 営業時間/7時30分～17時 TEL/0877-62-7109

休憩スポット



おしゃべり広場

片原町通りをはさんで市民会館の斜め前。木製のウッドデッキでできたほっとする空間。季節の花々で飾られています。自然にやさしい製品を置いたショップ、健康果汁の“くちなおし”ジュース、観光パンフレット、レンタサイクルなどもあり、一休みに最適。 定休日/年末年始 営業時間/4月から9月は9時～19時 10月から3月は9時～18時 TEL/0877-64-0012

山辺を行く

普通寺市のシンボル的山並みである「五岳山」には、香色山の「ミニ88箇所」をはじめ史跡や名刹も多く、この地の豊かな文化や歴史を感じさせてくれます。「大麻山」には、古墳やキャンプ場などがありハイキングにもおすすめです。



独立峰としては県下一の高さを誇り、全域が瀬戸内海国立公園の一部に指定されています。山麓一帯には古墳が点在し、土器や銅鐸などが数多く出土しています。自然と史跡に恵まれハイキングコースもあり、大麻山からの眺めはとらを向いても絶景であると、訪れる人が絶えません。頂上は公園として整備され、4月下旬から5月上旬にかけて約800本の八重桜が咲き誇ります。(花見の時期に限り有料駐車場があります。)

野辺を行く

大池のほとりなどには古墳が点在し、興味深い古代の一面を見せてくれます。湧水や水路、ため池、川といった水辺の風景も豊かに広がり、市民プールや未来を見据えたりサイクリング施設など、新旧の魅力が点在する田園風景です。



つぐられ、両袖式横穴式石室を持ち、その壁面には線刻画が描かれています。玄室の中には入れませんが、古墳の横に詳しく解説したパネルや壁画、石室の実物大のレプリカなどが展示されています。なお、4月29日の「古墳の日」には石室が公開されています。

自然・公園

「善通寺五岳の里」市民集いの丘公園

【ぜんつうじごがのさとしみんつういのおかこうえん】

平成22年4月花のまちづくりの拠点施設としてオープン。五岳の山々を背景に、緩やかな丘陵地に四季折々の花々や木々によって彩られ、また、各種イベントや教室を開催されるなど多くの方々が集える公共空間となっています。

●入園料/無料 ●定休日/毎週火曜日 ●開園時間/4月～6月 午前9時～午後5時 7月～9月 午前9時～午後6時 10月～3月 午前9時～午後5時

TEL/0877-63-8753

